（別表第1の4）

グループホーム恵須栄

目 標 達 成 計 画

作成日：　平成　23年　3月　24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況（任意）
1	3	運営推進会議におけるメンバーが固定化されており、話し合いの内容にも工夫が必要と思われる。	様々なメンバーの増加	地域の老人会や民生委員にもう一度声を掛けて参加して頂く。緊急時の時必要となる消防団の方々の参加も促してみる。	3　か月	
2	10	介護計画に関しての家族への説明不足により家族からホームへの要望とホームが出来る事の限界事項に開きがある。	全家族へ改めて説明を行い、家族とホームが同じ目線で入居者を支える仕組みを作る。	家族単位での話し合いを密に繰り返し、家族や本人の要望とホームがそのことに対して出来る事を明確にし、背伸びのない介護計画を作成していく。	6　か月	
3	13	災害が発生した時の地域からの援護体制作りがいま一つ作れていない。	地域を含めた防災体制を確立する。	運営推進会議を利用して消防団や地域の消防署の方々を招き、災害が発生したときの支援体制を築きあげ、連絡体制を再構築していく。	6　か月	
4					か月	
5					か月	

注1）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。
注2）項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
注3）外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。
注4）目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。